

部門別施策体系(案)

資料 2

□健康福祉		□教育・文化		□環境		□産業経済		□建設		□防災・防犯・消防		□地域振興	
番号	区分 施策大綱案	番号	区分 施策大綱案	番号	区分 施策大綱案	番号	区分 施策大綱案	番号	区分 施策大綱案	番号	区分 施策大綱案	番号	区分 施策大綱案
1	医療 (例) 医療体制の充実	1	生涯学習 (例) 生涯学習の推進	1	景観 (例) 特性を活かした景観形成の推進	1	農林水産業 (例) 農林水産業の振興	1	道路 (例) 道路環境の整備	1	防災・減災 (例) 災害に強いまちづくり	1	コミュニティ (例) 地域コミュニティの形成
2	健康づくり (例) 健康づくりの推進	2	学校教育 (例) 学校教育の充実	2	人づくり等 (例) 環境保全の人づくり、地域づくりの推進	2	商工業 (例) 商工業の振興	2	公共交通 (例) 公共交通の充実	2	防犯 (例) 地域防犯力の強化	2	人権 (例) 人権を尊重するまちづくりの推進
3	子ども (例) 安心して子どもを産み育てる環境づくり	3	スポーツ (例) スポーツ活動の振興	3	温暖化対策 (例) 地球温暖化対策への取り組み	3	矯正施設 (例) 矯正施設を活かした地域振興	3	情報化 (例) 高度情報通信基盤の整備	3	消防・救急 (例) 消防・救急体制の充実	3	大学等 (例) 大学等高等教育機関と連携した地域づくり
4	高齢者 (例) 高齢者福祉の充実	4	歴史・文化 (例) 歴史・文化の伝承と創造	4	循環型社会 (例) 循環型社会構築に向けた取り組み	4	浜田港・三隅港 (例) 浜田港・三隅港を活かした地域振興	4	都市基盤 (例) 充実した都市基盤の整備			4	男女共同 (例) 男女共同参画社会の推進
5	障がい者 (例) 障がい者福祉の充実	5	子ども教育 (例) 人を育み、人を生かす教育の推進			5	観光・交流 (例) 観光・交流の推進	5	生活基盤 (例) 快適な生活基盤の整備			5	開かれたまち (例) 開かれたまちづくりの推進
6	地域福祉 (例) みんなで支え合う福祉のまちづくり					6	企業誘致等 (例) 魅力的な就労環境の充実						

部門別施策大綱案 ①健康福祉

【施策大綱案】

□健康福祉

番号	区分 施策大綱案
1	医療 (例) 医療体制の充実
2	健康づくり (例) 健康づくりの推進
3	子ども (例) 安心して子どもを産み育てる環境づくり
4	高齢者 (例) 高齢者福祉の充実
5	障がい者 (例) 障がい者福祉の充実
6	地域福祉 (例) みんなで支え合う福祉のまちづくり

※100人委員会を出ていない区分も含めた施策大綱案

【100人委員会】

□健康福祉

番号	区分 (修正)	区分	小テーマ	施策や取組
1	医療	医療	医療環境の整備	来てくれる医師が魅力を感じるまちづくり 海や山・温泉など浜田暮らしに魅力を感じる医師の誘致
			地域医療のしくみづくり	夜勤・医療従事者への配慮・感謝 かかりつけ医や在宅医療の推進
2	健康づくり	健康づくり	健康に良い食生活の推進	母親の食育 豊富な海山川の幸を生かして食文化をPR オーガニック・有機の推進 浜田の食についての勉強会実施
				予防医療の促進
3	子ども	子ども	妊産婦のサポートケア	職場の理解 看護婦さんの訪問サポート 先輩お母さんとの交流 安心してお産できる病院
			保育環境の整備	保育事業と高齢者福祉のドッキング 保育士不足の解消 発達段階に応じた見逃さない検診 保育士の充実
4	高齢者	高齢者	介護サービスの充実	近所付き合いの活性化 保育士の増員や夜間保育推進 アレルギーやアトピー対策と良好な環境アピール 短時間でも働ける場所づくり
				住民によるふれあいサロン お金のかからない介護方法の検討 介護の必要な人の把握
5	障がい者	障がい者	介護サービスの充実(同上)	住民によるふれあいサロン お金のかからない介護方法の検討 介護の必要な人の把握
			障害者福祉の充実	障害についての理解促進 心のケア バリアフリーの促進
6	地域福祉	地域福祉	まちづくりと健康づくりを掛け合わせた施策の開発	花のまちづくり 趣味の場や交流の場づくり

※太枠内が100人委員会の成果

※「区分」を一部修正(①健康福祉は修正なし)

【現計画】

1 健康・福祉部門 「健康でいきいきと暮らせるまち」

施策大綱	まちづくりの展開
1 だれもが安心して受けられる医療体制の整備	① 中核病院の整備と充実
	② へき地医療体制の充実
	③ 救急医療体制の充実
	④ 医療従事者の確保
2 生涯を通じて豊かな生活の実現を目指す健康づくりの推進	① 予防を重視した健康づくりの推進
	② こころの健康づくりの推進
	③ 感染症等の健康危機管理対策の推進
	④ 健康づくりを支援する環境づくり
3 子どもを安心して産み育てる環境づくり	① 地域における子育て支援
	② 健やかに産み育てる環境づくり
	③ 子どもと子育て家庭にやさしい環境づくり
4 高齢者・障がい者にやさしい環境づくり	① 高齢者を支える地域社会の形成
	② 生きがい対策と社会参加の促進
	③ 地域包括ケアの推進
	④ 障がい者の生活支援と就労支援
5 市民との協働による地域福祉の推進	① 新たな地域づくりの推進
	② 地域の支え合い活動の推進と支援
	③ ボランティアやNPOとの連携

(参考) 色分け

①健康福祉
②教育・文化
③環境
④産業経済
⑤建設
⑥防災・防犯・消防
⑦地域振興

現計画からの変更点

- ・ 施策大綱の「高齢者」と「障がい者」を分割 ※他市でも「高齢者」と「障がい者」は別掲しており、浜田市の担当課も異なるため

部門別施策大綱案 ②教育文化

【施策大綱案】

□教育・文化

番号	区分 施策大綱案
1	生涯学習 (例) 生涯学習の推進
2	学校教育 (例) 学校教育の充実
3	スポーツ (例) スポーツ活動の振興
4	歴史・文化 (例) 歴史・文化の伝承と創造
5	子ども教育 (例) 人を育み、人を生かす教育の推進

※100人委員会で出ていない区分も含めた施策大綱案

【100人委員会】

□教育・文化

番号	区分 (修正)	区分	小テーマ	施策や取組
1	生涯学習	生涯学習	使ってもらえる図書館づくり	公民館など多くの場所で返却可能
				本だけでなく人材も貸し出す図書館
				市民による企画がしやすい環境づくり
				利用時間再考
				浜田らしい教育のあり方の検討と実践
2	学校教育	学校教育	食育の推進	ふるさと教育
				市民性の教育
2	学校教育	学校教育	食育の推進(同上)	給食や家庭への地元食材の利用
				オーガニックの推進
				地元産品を知る機会づくり
4	歴史・文化	歴史・文化	浜田らしい教育のあり方の検討と実践	親学のすすめ
				キャリア教育推進
				学力向上
5	観光・交流	国際交流の推進	海外の人が交流しやすい情報発信や場所整備	
3	スポーツ	スポーツ	スポーツ振興	ホームステイ受け入れ
				プロによる教室開催
4	歴史・文化	歴史・文化	日常的に文化歴史に触れる環境づくり	地域対抗の大会
				語り部の育成
				ふるさと郷土資料の保存活用
				世界子供美術館でワークショップなど有効活用
				地域の博士が出前講座
				石見神楽拠点施設の整備と民間での運用
				和紙文化の継承と新しいコラボ
				伝統文化を今に残る形で発展
				伝統文化に触れる日作り
				和紙を利用した創作活動
文化活動の推進、浜田らしい文化創造				
5	観光・交流	国際交流の推進	神楽の海外公演	社会体育と学校体育の住み分けと促進
				生涯スポーツ導入
				参加型祭の創造
5	子ども教育	子ども教育	子供が遊ぶ環境の整備	文化系の活動作り
				参加したくなる祭・文化活動の推進
				公民館単位で地域の活動を開催
				文化講演会の開催頻度の増加
				山や海をできるだけ自然に近い形で遊び場化
5	子ども教育	子ども教育	海・里山を生かした学び場作り	ボランティア協力
				校庭・園庭のリデザイン
				自ら考えて遊ぶきっかけ作り
				中高にふるさと部活をつくる
5	子ども教育	子ども教育	海・里山を生かした学び場作り	田舎ツーリズムとの協力
				地域の生活体験

※太枠内が100人委員会の成果

※「区分」を一部修正(小テーマ「国際交流の推進」を産業経済部門へ統合)

【現計画】

2 教育・文化部門 「豊かな心を育む教育と文化を身近に感じるまち」

施策大綱	まちづくりの展開
1 生涯学習の推進と地域活動を担う人材の育成	① 子どもたちを健やかに育むための家庭教育の充実
	② 生涯の各期に対応した学習機会の提供
	③ 生涯学習環境の整備と機能の充実
	④ 学んだことを活かす地域活動の推進
2 生きる力を育む学校教育の充実	① 自然に感動する心・ふるさとを愛する心を育てる教育の推進
	② 確かな学力の定着に向けた取組の推進
	③ 一人ひとりを大切にする教育の推進
	④ 健やかな育ちを支える食育と体力づくりの推進
	⑤ 安全で安心な教育環境の整備
3 生涯を通じて活動できるスポーツの振興	① 心身の健康を養うスポーツ・レクリエーション活動の推進
	② スポーツ精神の心養と競技力向上の推進
	③ スポーツ・レクリエーション環境の整備
4 歴史・文化の伝承と地域性豊かな文化の創造	① ふるさとの文化を育む基盤づくり
	② 文化創造のための環境づくり
	③ 地域に息づく自然と文化の再発見とその蓄積
	④ 地域への愛着や誇りをもてる環境づくり

(参考) 色分け

①健康福祉
②教育・文化
③環境
④産業経済
⑤建設
⑥防災・防犯・消防
⑦地域振興

現計画からの変更点

- ・ 施策大綱に「子ども教育」を新設 ※青少年健全育成、家庭・地域教育を想定して新設

部門別施策大綱案 ③環境

【施策大綱案】

□環境	
番号	区分 施策大綱案
1	景観 (例) 特性を活かした景観形成の推進
2	人づくり等 (例) 環境保全の人づくり、地域づくりの推進
3	温暖化対策 (例) 地球温暖化対策への取組み
4	循環型社会 (例) 循環型社会構築に向けた取組み

※100人委員会で出していない区分も含めた施策大綱案

【100人委員会】

□環境				
番号	区分 (修正)	区分	小テーマ	施策や取組
1	景観	景観	市民による美化活動の推進	草刈り、掃除を町内で行う 市民が行政に頼らず自ら行う ペットの正しい散歩の仕方啓発 市民と行政が共同で清掃を行う活動(アダプトプログラム)の推進
			景観維持のための活動の推進	ゴミ箱を景観に馴染むデザインに 植樹、植林、植栽活動の推進 空き家を壊す 美しい風景を写真に残しストックする活動 倒木の処理や散歩道の整備を行う
2	人づくり等	人づくり等	資源(山・海)の活用	定期的に町内で清掃 海岸の漂着物の資源化
			環境学習の推進	農業漁業体験学習実施 エコツーリズムの推進
3	温暖化対策	温暖化対策	環境保全	鳥獣害被害対策 合成洗剤をせっけんに切り替え 不要な開発を行わない 地球温暖化対策
			エネルギーの自給率アップ	資源エネルギーの活用などエネルギー対策の検討
			エコなライフスタイル推進	公共交通の利用 歩道、自転車道の整備による車を使わない工夫 再利用の仕方の再検討 サマータイム導入 トレー、容器を少なくする売り方の検討
4	循環型社会	循環型社会	ゴミの分別や資源化	ゴミの分別の見直し ゴミが出ないような仕組みづくり ペットプラの現金化やし尿の肥料化などゴミの資源化

※太枠内が100人委員会の成果

※「区分」を一部修正(③環境は修正なし)

【現計画】

3 環境部門 「自然環境を活かした潤いのあるまち」

施策大綱	まちづくりの展開
1 地域特性を活かした景観形成の推進	① 地域の特性を大切に景観づくりの推進 ② 市民との協働による景観づくりの推進
2 環境保全の人づくり・地域づくりの推進	① 市民活動の促進 ② 地域学習と学校教育の推進 ③ 地域における環境リーダーの育成 ④ 地域の資源や特色を活かしたまちづくり
3 地球温暖化対策への積極的な取組	① 地球温暖化対策実行計画の改定と取組の推進 ② はまだエコライフ推進隊の活動支援 ③ 新エネルギーの導入促進
4 循環型社会構築に向けた取組	① 4つの「R(アール)」で進めるごみの減量 ② 廃棄物の適正な処理の推進

(参考) 色分け

①健康福祉
②教育・文化
③環境
④産業経済
⑤建設
⑥防災・防犯・消防
⑦地域振興

現計画からの変更点

なし

部門別施策大綱案 ④産業経済

【施策大綱案】

□産業経済

番号	区分
1	農林水産業 (例) 農林水産業の振興
2	商工業 (例) 商工業の振興
3	矯正施設 (例) 矯正施設を活かした地域振興
4	浜田港・三隅港 (例) 浜田港・三隅港を活かした地域振興
5	観光・交流 (例) 観光・交流の推進
6	企業誘致等 (例) 魅力的な就労環境の充実

※100人委員会で出ていない区分も含めた施策大綱案

【100人委員会】

□産業経済

番号	区分 (修正)	区分	小テーマ	施策や取組
1	農林水産業	農林水産業	時代に合わせた消費・暮らしの見直し	定期的に山と海で物々交換
				地元企業の商品の消費
				地産地消
				生産者と消費者の交流
				不必要なものは買わないなどの暮らしへの意識啓発
				製品のブランド化
			特徴ある農林業の推進	生産者が売れる作物をチェックできる仕組み
				規格にとられない販売方法の検討
				オーガニックの推進
				農産物の物流の簡素化、集約化
				高額商品の開発
				農業再生のための専門家の雇用
勝てる漁業の推進	農業の工業化			
	水産高校卒業生のレベルアップと活躍の場の用意			
	水産加工一次処理場の共同化			
	セリの方法の見直し(ふところ競り→競り上がり)			
	ふるさと納税商品の周知			
	どんちっち3品以外のブランド化			
食料自給率アップ	耕作地の貸し出し			
	家庭ミニ菜園の推進			
	地産地消推進			
	無駄な買い物や残飯を出さない意識啓発			
	自然環境を守るために田畑を守り続ける(戦略的保存方法の検討)			
	今の浜田を維持するための施策展開			
2	商工業	商工業	浜田の外食行動の魅力化	ゆうひパークの活用
				地ビールなど地モノの開発販売
				酒蔵など遊休地を活用したブルワリー、飲食店づくり
				作業着などでも入りやすいお店作り
				移動手段を便利に(車があるとお酒がのめない)
				学生の居場所になる食堂
			生き残る魅力ある商店街づくり	駅前再開発
				シャッターをデザイン
				後継、継業支援
				商店街の集約
				今の浜田を維持するための施策展開
				地元の商店街に人が集まる場を作る
地場産業を活かしたイベント開催	全国干物祭り、赤天にあうビール大会、のどぐろだけ大会などキーとなる商品にフォーカスした祭り開催			
	里の駅を設置			
	旬の魚を食べる会、店を展開			
	温泉街の再興			
	観光や広告の専門家の登用			
	萩や松江まで含んだ観光ルート開発			
5	観光・交流	観光・交流	浜田を活かした観光商品の開発と充実	農林水産など産業をコンテンツとした観光ツアー開発
				売れる神楽グッズの開発
				産品(魚、果物、野菜)を使った干物を増やす
				大都市に浜田のアンテナショップをつくる
				温泉地に湯治場の機能を持たせた療養ツーリズム
				ロハス、オーガニックツーリズム
6	企業誘致等	企業誘致等	国際交流の推進	第二の故郷体験
				観光業従事者のスキルアップ
				サーフィンの活性化
				海外の人が交流しやすい情報発信や場所整備
				ホームステイ受け入れ
				神楽の海外公演
6	企業誘致等	企業誘致等	地域における働き方自体の見直し	交流人口の拡大
				浜田や暮らしの魅力を体験できる観光づくり
				介護職の資格取得支援
				副業の推進
				事業継承の支援
				フレックスや時短など多様な働き方の推進
			企業・店舗の誘致と地元企業の拡大支援	雇用を作る(=事業拡大できる)スキルを持った人材誘致
				遊休施設の情報集約と発信
				綺麗な空気や水をアピールしそれに反応する企業店舗を集める
				設備の現物貸与
				金融機関と行政の連携支援
				起業したい人の集える場づくり
起業の促進と支援	低金利や補助事業の充実			
	商工会議所、商工会、県と連携			
	チャレンジショップなど挑戦できる場づくり			
	専門家によるコンサルティング			

※太枠内が100人委員会の成果
※「区分」を一部修正(④産業経済は修正なし)

【現計画】

4 産業・経済部門 「地域資源を活かした産業を創造するまち」

施策大綱	まちづくりの展開
1 地域の特性を活かした農林水産業の振興	① 農地の利活用と環境保全に根ざした営農活動の推進 ② 環境負荷を軽減する畜産経営の推進 ③ 森林機能の保全向上に寄与する施策の展開 ④ 農林水産物の輸出促進 ⑤ 持続可能な漁船漁業の展開、栽培漁業の推進、担い手の育成 ⑥ 水産加工業の持続的発展と水産物ブランド化の推進
2 活力ある商工業の振興	① にぎわいのある商業・サービス業の振興 ② 地域に活力を与える製造業の振興 ③ 中小企業の振興と産業を支える人材の育成
3 矯正施設を核とした地域の振興	① 構造改革特区制度の活用による地域雇用の拡大と定住促進 ② 施設内外の消費による地域経済の活性化 ③ 地域資源を活かした刑務作業等による地域再生 ④ ホスピタリティの推進と地域との協働による活力の醸成
4 浜田港・三隅港を活かした産業の振興	① 総物流拠点の整備と利用促進 ② 利用しやすい港づくりや港湾サービス体制の充実 ③ 臨港地区の産業振興
5 地域資源を活かした観光の振興	① 交流・体験活動を取り入れた滞在型観光の推進 ② 石見神楽の里づくり ③ 浜田ならではの食の魅力づくり ④ 情報発信機能の充実 ⑤ 温泉施設の保全、整備 ⑥ 北東アジア地域等からの外国人観光客の誘致
6 企業誘致や新産業による雇用の促進	① 地域の特性を活かした企業誘致 ② 島根県と連携した新産業の創出 ③ 起業・創業の促進 ④ U・I ターン者や若者等の雇用促進

(参考)色分け

①健康福祉
②教育・文化
③環境
④産業経済
⑤建設
⑥防災・防犯・消防
⑦地域振興

現計画からの変更点

- ・ 施策大綱の「交流」を「市民活動・定住」部門から移動し、「観光・交流」とする ※国際交流、地域間交流は産業経済部が担当しているため

部門別施策大綱案 ⑤建設 ⑥防災防犯消防

【施策大綱案】

□建設

番号	区分 施策大綱案
1	道路 (例) 道路環境の整備
2	公共交通 (例) 公共交通の充実
3	情報化 (例) 高度情報通信基盤の整備
4	都市基盤 (例) 充実した都市基盤の整備
5	生活基盤 (例) 快適な生活基盤の整備

※100人委員会で出ていない区分も含めた施策大綱案

【100人委員会】

□建設

番号	区分 (修正)	区分	小テーマ	施策や取組
2		公共交通	交通行動の見直し	自転車専用道の整備や自転車の乗り方指導
				高齢者の移動手段確保 市内平地への都市機能の再集積
4		都市基盤	市民主体のインフラ管理	管理する場としない場の線引きを実施
				市道については集落で管理
				市民参加の意識改革
			バリアフリーの推進	どこに問題があるかを調査
				山手居住者をフラットな市内へ転居
			社会や地域状況に見合った都市計画	歩道の整備 救急車がすれ違える道整備 人口減を前提としたインフラ整備 立地不利な地域には商店が外向いて販売などこれからの買い物行動やサービスの再検討 土地の歴史や集積を勘案した都市機能の選択と集中
景観を意識した都市整備	草刈り単価のアップや、山羊活用など新しい施策の検討(景観維持活動の効率化) 残す場と手を入れる場の線引きをはっきり行う 公共施設の外観への配慮と管理(公共トイレの整備など)			
	親水公園づくり 趣味を教えられる人材を把握 人があつまれる場づくり 新しいハードより既存のハードの活用を検討			
5		生活基盤	使いたくなる場づくり(ハード・ソフト)	

※太枠内が100人委員会の成果
※「区分」を一部修正(⑤建設は修正なし)

【現計画】

5 建設・安全部門 「快適で安心して暮らせる、にぎわいのあるまち」

施策大綱	まちづくりの展開
1 快適な道路環境の整備	① 地域内道路ネットワークの整備
	② 高速交通ネットワークの整備
2 利便性の高い公共交通の確保	① 公共交通ネットワークの構築
3 地域情報化の推進	① 情報通信基盤の活用
4 充実した都市基盤の整備	① 地域特性を活かしたまちづくりの推進
	② 魅力ある都市空間の整備
	③ まちづくりの基本である地籍の明確化
5 安全なまちづくりの推進	① 災害に強い生活基盤の整備
	② 防災体制の充実
	③ 消防・救急体制の充実
	④ 交通事故や犯罪のない安全で安心なまちづくりの推進
6 上・下水道等生活基盤の整備	① きれいで安全な水道水の供給
	② 快適な生活をもたらす下水道の整備促進
	③ 住環境整備の推進

(参考)色分け

①健康福祉
②教育・文化
③環境
④産業経済
⑤建設
⑥防災・防犯・消防
⑦地域振興

□防災・防犯・消防

番号	区分 施策大綱案
1	防災・減災 (例) 災害に強いまちづくり
2	防犯 (例) 地域防犯力の強化
3	消防・救急 (例) 消防・救急体制の充実

※100人委員会で出ていない区分も含めた施策大綱案

□防災・防犯・消防

番号	区分 (修正)	区分	小テーマ	施策や取組
1		防災・減災	災害対応力の向上	近隣の人を知る活動
				祭りのような楽しい防災訓練
				ハザードマップをわかりやすく
				有事発生時の仮住居の確保
2		防犯	治安維持力の向上	防災灯設置の推進
				通学通園時の見守りボランティアやパトロール強化
				特殊詐欺防止のための活動

※太枠内が100人委員会の成果
※「区分」を一部修正(⑥防災・防犯・消防は修正なし)

現計画からの変更点

- ・ 部門を「建設・安全」から「建設」と「防災・防犯・消防」へ分割 ※「建設」と「安全」を1分野として整理するのは難しいため
- ・ 「防災・防犯・消防」部門の施策大綱は「防災・減災」「防犯」「消防・救急」を設定 ※「防犯」は消費者対策も含む

部門別施策大綱案 ⑦地域振興

【施策大綱案】

□地域振興

番号	区分 施策大綱案
1	コミュニティ (例) 地域コミュニティの形成
2	人権 (例) 人権を尊重するまちづくりの推進
3	大学等 (例) 大学等高等教育機関と連携した地域づくり
4	男女共同 (例) 男女共同参画社会の推進
5	開かれたまち (例) 開かれたまちづくりの推進

※100人委員会で出ていない区分も含めた施策大綱案

【100人委員会】

□地域振興

番号	区分 (修正)	区分	小テーマ	施策や取組
1	コミュニティ	コミュニティ	特色ある自治会活動の推進	市の職員が担当地域を持つ
				補助金ありきでなくプランに補助金をつける
				市や公民館職員が一緒になって地域課題やプランを話し合う場造り
			サークル、クラブ、コミュニティ活動の活性化	市民活動を支援する組織の設立
				どんな活動があるか知れる方法づくり
				働いてる人向けに夜間の活動を計画
				活動の事務処理などサポートができる人を用意
			既存の集い場の整理と活用	活動できる場の見える化
				働くママサポートなど男女共同参画推進の活動
				公民館など既存施設の活用方法提案や周知によるメジャー化
5	開かれたまち	開かれたまち	未利用資源(廃校、空き家など)の活用	公民館など既存施設の活用方法提案や周知によるメジャー化
				利用時間の長時間化
				未利用資源の図面、設備、立地、利用条件を一覧に
			市民のまちづくりや政策決定への参画	地域で活用方法を検討
				他県からの移住者を誘致
			多世代同居の推進	100人委員会始め、行政と市民がフランクに話せる場づくり
				地元の人もコーディネーターや協力隊として採用
			移住者が地域に溶け込むサポート	血縁者以外もあつまれるシェアハウスを運営する団体をつくる
				血縁のみでなく共同生活者としての新しい家族形態とその住まい方の構築
				移住者に田舎を理解してもらおう場造り
魅力的な浜田暮らしの提案と発信	Iターン者と地元のコミュニケーションの機会づくり			
	使えるスペースや資源、活動などを移住者へ周知			
定住支援のあり方の再検討	1ヶ月移住体験など長期間の移住体験による定着率向上			
	移住者がどこに魅力を感じているのかを知る場を作る			
空き家・空き店舗の活用	Iターンしている人たちの暮らしをPR			
	企業に支援し定住者が豊かになる仕組みをつくる			
	移住者が相談できる場づくり			
				空き家・空き店舗を減らすための税的措置
				空き家・空き店舗の把握と情報公開
				空き家の家主がゆずりやすい仕組み

※太枠内が100人委員会の成果

※「区分」を一部修正(⑦地域振興は修正なし)

【現計画】

6 市民活動・定住部門 「市民とともに創り育てるまち」

施策大綱	まちづくりの展開
1 地域コミュニティの形成	① 市民主体による協働のまちづくりの推進
	② 地域コミュニティの再生・強化
	③ 市民活動等への支援
2 定住対策の推進	① 定住相談体制の充実
	② 情報発信の充実とPR活動の推進
	③ 短期滞在等のメニューの充実と利用の促進
	④ 広域圏での定住対策の推進
3 人権を尊重するまちづくりの推進	① すべての人が大切にされる人権啓発の推進
	② 子どもの命と人権を守る活動の推進
4 大学等高等教育機関と連携した地域づくり	① 大学等との連携の推進
	② 大学等の機能活用の推進
5 男女共同参画社会の形成	① 男女がともに参画する社会の実現
6 国際交流・地域間交流の推進	① 多文化共生社会の実現
	② 地域の特性を活かしたネットワークの構築

(参考) 色分け

①健康福祉
②教育・文化
③環境
④産業経済
⑤建設
⑥防災・防犯・消防
⑦地域振興

現計画からの変更点

- ・ 部門を「市民活動・定住」から「地域振興」へ変更(施策大綱の「定住」を削除) ※「定住」は全ての部門に分類
- ・ 施策大綱の「交流」を「産業経済」部門へ移動 ※国際交流、地域間交流は産業経済部が担当しているため
- ・ 施策大綱の「開かれたまち」を新設 ※①政策決定への市民参画、②広報、③UIターンの受入、④空き家等未利用資源の活用 を想定して新設